

日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム
平成 26 年度第 2 回コンソーシアム会議（全体会議） 議事録

日 時：2015 年 1 月 13 日（火）13 時 00 分～14 時

場 所：東京理科大学森戸記念館 2 階第 3 会議室（東京都新宿区神楽坂 4-2-2）

出 席（敬称略）

代表：有信睦弘

副代表：松瀬貢規、依田照彦

部会主査：廣瀬壮一（部会 1）、西方正司（部会 2）、松村暢彦（部会 3）、
佐藤勲（部会 4）

幹事：渥美純一、石村和男、大山幸二、村松俊樹

オブザーバ：大橋一民、大槻肇

事務局：島田敏男

欠 席（敬称略）

幹事：松井幹彦、青島泰之、玖野峰也、吉田孝一

委員：井端一雄、高橋章浩、岡田章、柚原義久、塩見誠規、井上裕嗣

オブザーバ：小森和弘、野口宏一

配付資料：

- 000 日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム会議 議題表
- 001 前回コンソーシアム会議（平成 26 年 5 月 7 日）議事録
- 002 前回コンソーシアム幹事会（平成 26 年 11 月 7 日）議事録
- 003 第 6 回科学技術人材育成シンポジウム準備状況
- 004 平成 27 年度事業計画案及び平成 26 年度事業報告案
- 005 各部会報告

議事概要

1. 前回（5/7）コンソーシアム会議議事録確認

資料 001 に基づき、前回議事録を確認した。

2. 前回（11/7）コンソーシアム幹事会議事録確認

資料 002 に基づき、前回議事録を確認した。

3. 「第 6 回科学技術人材育成シンポジウム」準備状況

資料 003 にもとづいてシンポジウムの準備状況について検討、確認した。

(1)講演について

- ・ 科学技術コミュニケーションに焦点を置きながら、その上で人材育成の観点からまとめていく方向で議論することになった。
- ・ 文部科学省関係については大槻様から依頼中、マスコミ関係については読売新聞の松本美奈記者を候補に大槻様から依頼する。

(2) 広報について

- ・ 例年通り日本工学会を通じて広報活動を行うとともに、事務局からフェロー、顧問にメール等で案内する（顧問の欄に吉川弘之先生を追加する）。
- ・ プログラムの最新バージョンを事務局より幹事、委員宛に送付する。
- ・ シンポジウムの配布用ちらしを松村主査が作成する。

(3) 作業分担について

- ・ 予稿集は 120 部から 150 部に変更する。
- ・ パソコン、プロジェクト、マイクは事務局から日本学術会議の担当者に確認する。
- ・ アルバイトを 3 名に増やす。
- ・ 昼食手配は講師／役員／バイトに修正。
- ・ 委員、幹事はシンポジウムに参加するように要請があった（作業分担メモに名前がない委員、幹事は開始時間にあわせて参加）。
- ・ 当日の会場の全体担当は松瀬副代表が担う。

4. 平成 27 年度事業計画案及び平成 26 年度事業報告案

資料 004 に基づき、平成 27 年度事業計画案、平成 26 年度事業報告案を確認した。本年度の事業内容で他学協会との連携による情報収集が 14 学協会に増えたことを確認した。

資料 004 を理事会に報告することになった。

5. 各部会報告

資料 005 に基づき、平成 26 年度電気学会パネルディスカッション報告をホームページに掲載、内容はビデオにまとめ、YouTube にあげていることが報告された。

6. その他

- ・ 全体会議を 5 月 18 日（月）15 時～17 時を開催する。

以上